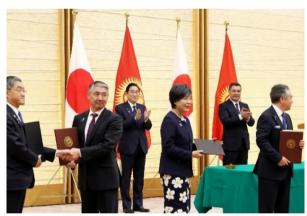


無償資金協力「灌漑用水路の運用及び維持のための機材整備計画」に関する 書簡の交換

11月20日、東京において、岸田文雄内閣総理大臣及びサディル・ジャパロフ・キルギス共和国大統領(H.E. Mr. Sadyr ZHAPAROV, President of the Kyrgyz Republic)の立ち会いの下、合田秀樹駐キルギス共和国日本国特命全権大使と、アルマズ・バケタエフ・キルギス共和国財務大臣(H.E. Mr. Almaz BAKETAEV, Minister of Finance of the Kyrgyz Republic)との間で、供与額10.87億円の無償資金協力「灌漑用水路の運用及び維持のための機材整備計画」に関する書簡の交換が行われました。

この協力では、キルギス政府に対し、灌漑用水路の円滑な運用及び適切な維持・管理のために必要な機材を供与することにより、灌漑用水路の水供給及び排水の機能が改善し、限りある水資源を効率的に利用できるようになります。結果として、農業生産性が向上し、各地で農村開発が進むほか、地域間の格差是正につながることが期待されます。





(写真:内閣広報室)